

説明文・論説文

○読むときのポイント

・指示語(それ、あれ、あの等)

↓具体的な内容は基本的に直前3文に内にある。なかつたらもつと前。

↓指示語を見つけたら丸や四角で囲み、具体的な内容まで矢印を引いて分かりやすくする。

・接続語(しかし、そして、例えば等)

↓見つけたら丸や四角で囲み、前後の関係を確認する。

↓特に、「つまり」(言い換え、要約)に注意

・キーワード(よく出てくる言葉)

↓見つけたら丸や四角で囲み、テーマや話題の中心をつかむ。

・筆者の意見にチェック（〜と思う。〜と考える。等）

↓見つけたら該当箇所に線を引き、作者が話題に対してどのような立場をとっているのかをつかむ。

・問いかけている文章にチェック（〜だろうか。〜なのか。）

↓ここにも筆者から話題やテーマが提示されるのでしっかり把握する。

・問題↓文章の順に目を通す。

↓「何を聞かれるのか」をある程度頭の中に入れて状態で読むと、徳スピードが速くなる。

○解答時のポイント

- ・理由を聞かれた場合↓**く**から。**く**ため。
- ・**く**ことですか ↓**く**こと。
- ・**く**字以内 ↓**8**割以上
- ・書き抜き ↓文章中の言葉をそのまま
- ・文章の言葉を使って↓文章の言葉を変えてもよい